

裏磐梯だより



磐梯朝日国立公園
裏磐梯ビジターセンター



No.71
2015年3月

小さな世界 ⑤

まだ探勝路に雪が残るこの時季、植物の花や実などの目立つものはありません。では、この時季の植物を楽しむことができないのでしょうか？いえ、そんなことはありません。この時季は、冬芽や葉痕（葉がついていた痕）を見ることができます。冬芽を触ってみるとネバネバしていたり、葉痕がハート型や動物の顔に似ているなど、種類によって様々です。五色沼自然探勝路に多く生育する「ヤマウルシ」の葉痕は、写真のようにちょっとデコボコしたハート型。冬芽には褐色の短い毛がたくさんあります。可愛いデザインでついつい触ってみたいくなりますが、かぶれる危険性があるので注意しましょう。実に個性豊かな特徴を持つ冬芽や葉痕、中には「何これ!？」と思ってしまうデザインのものもあります。

ただ散策するだけでなく、冬芽や葉痕を探しながら散策することで、新たな魅力を見つけてみませんか？

（「ヤマウルシの葉痕」 2015年3月13日）

20 年 月 日
来館記念スタンプをどうぞ

■ 今年の冬の積雪は… ■

暦の上では、立冬(11月7日)から立春(2月4日)までが冬となっていますが、みなさんは、いつからいつまでが冬だと感じますか？住んでいる場所によって冬の期間の感覚はそれぞれですが、裏磐梯の冬の期間は、私の感覚では、ちらちらと雪が舞い始める11月初旬から4月中旬頃までです。そんな裏磐梯のこの冬の雪の様子をビジターセンターの前で計測している積雪量を見ながら振り返ってみたいと思います。

冬の始まりを知らせる初雪は10月27日、うっすらと白くなる程度ですぐに消えてしまいました。ビジターセンターで秋の講演会が行われた11月13日から降り出した雪は15日には25cmになり、その後、道路やビジターセンター前の雪は消えましたが、土の上の雪は消えず根雪になりました。12月に入ると積雪も徐々に増え年末には88cm、1月17日は140cmと大雪となりました。12月と1月は例年並みの積雪のようでしたが、2月になると裏磐梯らしい？大雪の日が何度かあり、19日には193cmと昨年の最高積雪を超えました。その後、晴天や雨の日が続き、下旬には160cmまで減りましたが、3月10日からの大雪で14日には238cmとビジターセンター開館以来、最高積雪を記録しました。

これから裏磐梯も少しずつ暖かくなり、積雪も徐々に減ってきますが、4月中は、まだ雪の降る日もあり、油断できません。まれにゴールデンウィークにも雪がちらつくこともあります。昨シーズンはビジターセンターの前の雪が消えたのは4月17日でしたが、今シーズン、雪が消えて地面が見えるのは、いつになるのでしょうか。



■ こんなの見なかった？ ■ 裏磐梯でよく見かける不思議なもの…さて、なんででしょう？

冬から春になるころに雪の森を歩くと、「あれ？先週はこんな見なかった!!」という物をたくさん見ることができます。雪の上を歩く黒い虫を見かけるようになると、もうすぐ春がやってくる目安の一つです。

さて、ぼおお。と森の木々を見ていると、木の根元がスカスカになっている光景が見られるのも、ちょうど同じ時季からです。はてさて、あれはなんででしょう？？

- ① 地元の方が、春の山菜を掘り起こしたあと
- ② クマやイノシシが、木の根元をフガフガしたあと
- ③ 太陽や木々の熱で空いた隙間
- ④ 木の妖精が春に向かって出しているパワーのあと
- ⑤ 木を伝って流れる樹液や水が流れできた隙間



正解は③です。気温が上がったり、雪の降りが収まったりという要因もそうですが、白より黒に近い木々は、太陽の熱を雪よりも吸収し、その熱で雪が融けます。とても大きな違いはないかもしれませんが、よく見てみると白い木々よりも黒っぽい木々の方が融けるのが速い気がします。そうしてどんどん春になっていくんですね!!

先日、金山浜のあたりで、ミズバショウの若芽を見ました!!
裏磐梯にも、着々と春が近づいていますよ!!!

■ 日本の国立公園 ■

国立公園で働く方にその国立公園の魅力を訊きます

国立公園とは、日本を代表する自然の風景地を環境大臣が指定し、自然の保護や利用を図る地域のこと。日本には現在31の国立公園があり、裏磐梯は磐梯朝日国立公園に指定されています。

「磐梯朝日国立公園」

昭和25年9月5日指定/面積186,404ha/山形県、新潟県、福島県
環境省 裏磐梯自然保護官事務所 自然保護官 二神紀彦さんよりご紹介いただきます。



磐梯朝日国立公園の磐梯吾妻・猪苗代地域は、磐梯山とその北側の裏磐梯のある磐梯地区、西吾妻山を最高峰とする吾妻連峰と安達太良山からなる吾妻地区、猪苗代湖のある猪苗代地区からなります。

磐梯地区は、明治に噴火した磐梯山の荒々しい山肌とその噴火によって形成された裏磐梯の300ともいわれる湖沼群が造り出す景観が有名で、国立公園指定のきっかけとなった代表的な景観です。また、裏磐梯では噴火で荒廃した土地が年々回復し、風景の移り変わりを感ずることができるのも裏磐梯だけの自然体験です。五色沼自然探勝路や中瀬沼探勝路など磐梯山の素晴らしい眺望を楽しめる散策路が数多く整備され、四季折々で楽しめます。



磐梯山（しらかば展望台より）

浄土平と一切経山（吾妻小富士より）



吾妻地区は、2000m級の新旧火山が東西に連なり、オオシラビソなどの森に湿原が点在し、原生的な景観が見られます。吾妻連峰の東側にある浄土平は、山岳観光道路の磐梯吾妻スカイラインを通り福島市街地から一時間足らずで行くことができ、手軽に高山の自然を楽しむことができます。吾妻小富士や東吾妻山、一切経山など展望のきく山が多く、日帰りのトレッキングにはうってつけの場所です。山麓にある温泉地で山の疲れを癒やすのも楽しみの一つです。

◆環境省 磐梯朝日国立公園 <http://www.env.go.jp/park/bandai/index.html>

■ ようこそ！ビジターセンターへ ■

裏磐梯ビジターセンターの活動を紹介します

第10回 学生研究発表会を開催しました！

今年で10回目となる発表会。今年は13件の発表がありました。5つの大学から多方面の分野の研究発表があり、テーマも様々で、地下水、湧水、食害昆虫、生き物の多様性や遷移変化、水域の放射性物質、山岳地域の植生保護、文化、エコツーリズムなどでした。発表は口頭によるものと、ポスターを掲示し発表者と直接話しができる形式の発表があり、盛んに質問や感想などのやりとりがありました。一般の方は学生がどんな風に考え、調査をしているのか触れることのできる機会となり、学生は地域の方々など普段説明する機会がない方々と話すことができたことと好評でした。自然の中で調査する学生たちとそこで生活する地域の方々がお互いに新たな視点を発掘できたのではないかと思います。



お知らせ

※ウェブサイトからも裏磐梯だより最新号やイベント報告の詳細をご覧ください

開館時間変更とゴールデンウィークのお知らせ

4月1日から開館時間が午前9:00～午後5:00に変わります。

※3月31日までは午前9:00～午後4:00

ゴールデンウィークは4月29日～5月6日まで毎日開館します。

※5月7日(木)は振替休館

レンタルしています!

スノーシュー・長靴・クマ鈴・双眼鏡



詳しくは電話でお問合せください。

冬期閉鎖道路再開通予定などのお知らせ



- 県道米沢猪苗代線 (旧スカイバレー)
 - 磐梯吾妻レークライン … 4月中旬再開通予定
 - 磐梯山ゴールドライン … 4月中旬再開通予定
- ◆ 松原湖畔探勝路
 - お問合せ: 猪苗代土木事務所 0242-62-3102
- ◆ 松原湖畔探勝路
 - お問合せ: 北塩原村商工観光課 0241-32-2511
- ★ 磐梯吾妻スカイライン … 再開通未定
 - お問合せ: 吾妻土湯道路管理所 0242-64-3478

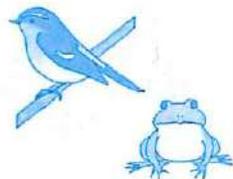


裏磐梯は4月でも雪が降る日があります。また気温が下がると道路が凍結することもあります。お車でお越しの際はご注意ください。

裏磐梯の春

遅い春を迎える裏磐梯は4月下旬からミズバショウが5月上旬からはオオヤマザクラが咲き始めます。他にも雪解けに伴って足元にはフキやスミレの仲間、ヒメイチゲ、チゴユリ、リュウキンカ、マイヅルソウ、エンレイソウ、キクザキイチゲ、ニリンソウなどが花を咲かせ、目線を上げるとアラゲヒョウタンボクやおオカメノキ、ムラサキヤシオ、ミツバアケビ、カエデの仲間などの花も見られます。

生き物の活動も活発になり、水の中ではクロサンショウウオやヤマアカガエルなどが卵を産み、森の中はキビタキやオオルリなど野鳥の声で賑やかになります。ツキノワグマも冬ごもりから出てきます。散策する時は、クマ鈴などを鳴らして歩きましょう。



「裏磐梯だより」について

- ウェブサイトからもご覧ください!
 - 年間6回(奇数月)の発行ごとに更新します。どうぞおたのしみに!
- 総集編 vol.1~3 販売中!!
 - ※各1冊 1,300円(税込)
 - 裏磐梯ビジターセンターにて販売しています。
- 郵送でお届けする定期購読も!
 - ご希望の場合は、ご住所とお名前を明記の上、82円切手6枚(1年間6回の送付分)を同封して裏磐梯ビジターセンター宛にご郵送ください。

★ビジターセンターの窓から★

窓からの光が明るくなってきました。毎年この時季は、わくわくの気持ちと不安な気持ちが入り混じっています。わくわくを増やせよう!!(わっしー) 一気に融け低い木が登場!かと思えば身長を超える積雪!質も量も変化の激しさは…春ですねえ。(くらら) 春らしさを感じるようになったと思えば、再びどさつと積もることも。空は大忙しです。(ろっぴ) あちこちで野鳥たちの賑やかな声が聞こえてきました。みんな春を待っていたのかな…(ひろ)



磐梯朝日国立公園 裏磐梯ビジターセンター

入館無料

開館時間

☆夏季(4月~11月) 午前9:00~午後5:00

★冬季(12月~3月) 午前9:00~午後4:00

休館日

毎週火曜日、年末年始

(火曜祝日の場合は開館し翌日休館)



〒969-2701

福島県耶麻郡北塩原村大字松原字剣ヶ峯 1093-697

TEL 0241-32-2850

FAX 0241-32-2851

ウェブサイト <http://www.urabandai-vc.jp>